

東北農林専門職大学附属農林大学校

林業経営学科

I 教育計画（令和8年度）

1. 総履修時間及び単位数

科目	1 学年		2 学年		計	
	時間数	単位数	時間数	単位数	時間数	単位数
①一般教養科目	112	7	80	5	192	12
②農林業専門共通科目	280	16	352	22	632	38
③専攻科目	856～ 888	28～ 33	720～ 744	22～ 26	1,600～ 1,632	50～ 59
必修科目合計	1,248～ 1,280	51～ 56	1,152～ 1,208	49～ 53	2,424～ 2,456	100～ 109
④専門科目（自由選択科目）	0～80	0～5	0～56	0～2	0～136	0～7
履修科目合計	1,248 1,352	51～ 61	1,152～ 1,264	49～ 55	2,424～ 2,592	100～ 116

2. 履修科目及び時間・単位数

(1) 一般教養科目

1 学年

凡例：●必修、○必修選択、□自由選択

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	稲 作	果 樹	野 菜	花 き	畜 産	加 工	林 業	単 位	計画時限数		
													合計	前期	後期
教011	教養	講義	社会と教養	1	●	●	●	●	●	●	●	2	32	18	14
教012	教養	講義	英会話 I	1	●	●	●	●	●	●	●	1	16	0	16
教013	教養	演習	体育 I	1	●	●	●	●	●	●	●	2	32	10	22
教014	教養	講義	英語 I	1	○	○	○	○	○	○	○				
教015	教養	講義	ビジネス基礎講座 I	1	○	○	○	○	○	○	○	2	32	10	22
教016	教養	講義	就農講座 I	1	○	○	○	○	○	○	○				
												7	112	38	74

2 学年

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	稲 作	果 樹	野 菜	花 き	畜 産	加 工	林 業	単 位	計画時限数		
													合計	前期	後期
教021	教養	講義	英会話 II	2	●	●	●	●	●	●	●	1	16	16	0
教022	教養	講義	暮らしと社会経済の動向	2	●	●	●	●	●	●	●	1	16	0	16
教023	教養	演習	体育 II	2	●	●	●	●	●	●	●	2	32	10	22
教024	教養	講義	英語 II	2	○	○	○	○	○	○	○				
教025	教養	講義	ビジネス基礎講座 II	2	○	○	○	○	○	○	○	1	16	16	0
教026	教養	講義	就農講座 II	2	○	○	○	○	○	○	○				
												5	80	42	38

(2) 農林業専門共通科目

1 学年

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	稲 作	果 樹	野 菜	花 き	畜 産	加 工	林 業	単 位	計画時限数		
													合計	前期	後期
共 0 1 1	共通	講義	経営管理と法人化	1	●	●	●	●	●	●	●	1	16	16	0
共 0 1 2	共通	講義	農林業生産とSDGs	1	●	●	●	●	●	●	●	2	32	22	10
共 0 1 3	共通	講義	農業簿記と経営管理	1	●	●	●	●	●	●	●	2	32	0	32
共 0 1 4	共通	演習	スマート農林業 I	1	●	●	●	●	●	●	●	2	32	28	4
共 0 1 5	共通	講義	マーケティング基礎	1	●	●	●	●	●	●	●	2	32	4	28
共 0 1 6	共通	演習	卒業論文計画	1	●	●	●	●	●	●	●	5	80	14	66
共 0 1 7	共通	講義	特別講義 I (トップマネジメント講座)	1	●	●	●	●	●	●	●	1	16	4	12
共 0 1 8	共通	実習	地域協働研究	1	●	●	●	●	●	●	●	1	40	24	16
												16	280	112	168

1 学年 (自由選択科目)

凡例：●必修、○必修選択、□自由選択

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	稲 作	果 樹	野 菜	花 き	畜 産	加 工	林 業	単 位	計画時限数		
													合計	前期	後期
共 0 1 9	共通	講義	応用英語 I	1	□	□	□	□	□	□	□	1	16	5	11
共 0 1 10	共通	講義	販売管理	1	□	□	□	□	□	□	□	2	32	32	0
共 0 1 11	共通	講義	毒物・劇物資格講座	1	□	□	□	□	□	□	□	1	16	16	0
共 0 1 12	共通	講義	情報発信とネットビジネス	1	□	□	□	□	□	□	□	1	16	16	0
												5	80	69	11

2 学年

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	稲 作	果 樹	野 菜	花 き	畜 産	加 工	林 業	単 位	計画時限数		
													合計	前期	後期
共 0 2 1	共通	講義	財務管理	2	●	●	●	●	●	●	●	2	32	32	0
共 0 2 2	共通	講義	海外農林業	2	●	●	●	●	●	●	●	1	16	4	12
共 0 2 3	共通	演習	マーケティング実践	2	●	●	●	●	●	●	●	2	32	24	8
共 0 2 4	共通	講義	農林業への県民理解	2	●	●	●	●	●	●	●	1	16	6	10
共 0 2 5	共通	演習	卒業論文	2	●	●	●	●	●	●	●	15	240	24	216
共 0 2 6	共通	講義	特別講義 II (トップマネジメント講座)	2	●	●	●	●	●	●	●	1	16	4	12
												22	352	94	258

2 学年 (自由選択科目)

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	稲 作	果 樹	野 菜	花 き	畜 産	加 工	林 業	単 位	計画時限数		
													合計	前期	後期
共 0 2 8	共通	講義	応用英語 II	2	□	□	□	□	□	□	□	1	16	16	0
共 0 2 9	共通	実習	農業機械実習 II	2	□	□	□	□	□	□	□	1	40	40	0
												2	56	56	0

(3) 専攻科目

林業経営学科 (1 学年)

凡例：●必修、○必修選択、□自由選択

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	稲 作	果 樹	野 菜	花 き	畜 産	加 工	林 業	単 位	計画時限数		
													合計	前期	後期
専 7 1 1	専攻	講義	森林・林業概論	1							●	1	16	16	0
専 7 1 2	専攻	講義	森林生態	1							●	1	16	0	16
専 7 1 3	専攻	講義	樹木	1							●	2	32	32	0
専 7 1 4	専攻	講義	森林情報	1							●	1	16	0	16
専 7 1 5	専攻	講義	労働安全管理と救急救命	1							●	2	32	24	8
専 7 1 6	専攻	講義	造林・育林 I	1							●	2	32	32	0
専 7 1 7	専攻	講義	森林保護	1							●	1	16	0	16
専 7 1 8	専攻	講義	林業機械 I	1							●	2	32	32	0
専 7 1 9	専攻	講義	森林計測	1							●	1	16	16	0
専 7 1 10	専攻	講義	林産	1							●	2	32	16	16
専 7 1 11	専攻	講義	森林環境	1							●	2	32	16	16
専 7 1 12	専攻	実習	森林管理実習 I	1							●	11	440		440
専 7 1 13	専攻	実習	先進林業者等体験学習	1							●	4	160	80	80
												32	872	264	608

林業経営学科 (2 学年)

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	稲 作	果 樹	野 菜	花 き	畜 産	加 工	林 業	単 位	計画時限数		
													合計	前期	後期
専 7 2 1	専攻	講義	森林政策	2							●	1	16	0	16
専 7 2 2	専攻	講義	森林機能保全	2							●	1	16	0	16
専 7 2 3	専攻	講義	森林経営	2							●	2	32	32	0
専 7 2 4	専攻	講義	造林・育林 II	2							●	2	32	16	16
専 7 2 5	専攻	講義	森林路網	2							●	1	16	16	0
専 7 2 6	専攻	講義	林業機械 II	2							●	1	16	16	0
専 7 2 7	専攻	実習	森林管理実習 II	2							●	15	600		600
専 7 2 8	専攻	演習	スマート農林業 II (林業)	2							●	1	16	16	0
												24	744	96	648

(注意) 通年科目については、前期・後期の合計は後期に計上している。

3. 履修科目の担当講師一覧

(1) 一般教養科目

1 学年

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	講師名	
					担任・校内講師	県職及び外部講師
教 0 1 1	教養	講義	社会と教養	1	富樫晃○ 工藤昌樹 小関彩恵子	最上消費生活センター、新庄警察署、元 国語教諭(岸善一)など
教 0 1 2	教養	講義	英会話 I	1	小関彩恵子○	ラーワーフレデリック
教 0 1 3	教養	演習	体育 I	1	小関彩恵子○ 廣野直芳 体育部会	
教 0 1 4	教養	講義	英語 I	1	小関彩恵子○ 三澤秀樹	元英語教諭(斎藤暁子)
教 0 1 5	教養	講義	ビジネス基礎講座 I	1	富樫晃○ 工藤昌樹 三澤秀樹	外部講師
教 0 1 6	教養	講義	就農講座 I	1	田口奈津子○ 小関彩恵子	農協中央会、農業共済組合、農業法人経 営者、農業会議、市場関係者、キャリアサ ポートセンター(星川孝子)など

2 学年

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	講師名	
					担任・校内講師	県職及び外部講師
教 0 2 1	教養	講義	英会話 II	2	廣野直芳○ 三澤秀樹	ラーワーフレデリック
教 0 2 2	教養	講義	暮らしと社会経済の動向	2	廣野直芳○	農林中金、社会保険労務士会、新庄年金 事務所、大岩敏男(環境アドバイザー)、新 庄警察署、最上子ども家庭支援課
教 0 2 3	教養	演習	体育 II	2	廣野直芳○ 小関彩恵子 体育部会	
教 0 2 4	教養	講義	英語 II	2	廣野直芳○ 三澤秀樹	元英語教諭(斎藤暁子)
教 0 2 5	教養	講義	ビジネス基礎講座 II	2	富樫晃○ 三澤秀樹	
教 0 2 6	教養	講義	就農講座 II	2	廣野直芳○	キャリアサポートセンター(○西村満)

(2) 農林業専門共通科目

1 学年

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	講師名	
					担任・校内講師	県職及び外部講師
共 0 1 1	共通	講義	経営管理と法人化	1	小関彩恵子○	東北農林専門職大学(吉仲怜)
共 0 1 2	共通	講義	農林業生産とSDGs	1	小関彩恵子○ 今田匡彦 1学年担任	農業技術環境課、農村計画課、障がい福 祉課、GAP審査員(手塚康博)、山形地方 气象台
共 0 1 3	共通	講義	農業簿記と経営管理	1	田口奈津子○	
共 0 1 4	共通	演習	スマート農林業 I	1	小関彩恵子○ 1学年担任	農業技術環境課、金山町森林組合、農機 具メーカーなど
共 0 1 5	共通	講義	マーケティング基礎	1	田口奈津子 小関彩恵子○	一般社団法人Bridge for fukushima、山 形大学農学部(藤科智海)、農産物販路開 拓・輸出推進課 など
共 0 1 6	共通	演習	卒業論文計画	1	工藤昌樹○ 1学年担任	
共 0 1 7	共通	講義	特別講義 I (トップマネジメント講座)	1	工藤昌樹○	農林業、食品等の関連分野において、県 内外で活躍する農林業経営者等
共 0 1 8	共通	実習	地域協働研究	1	1学年担任○	
共 0 1 9	共通	講義	応用英語 I	1	小関彩恵子○ 三澤秀樹	元英語教諭(斎藤暁子)
共 0 1 10	共通	講義	販売管理	1	小関彩恵子○	千秋広幸
共 0 1 11	共通	講義	毒物・劇物資格講座	1	小関彩恵子○	山形県理科学分析センター
共 0 1 12	共通	講義	情報発信とネットビジネス	1	小関彩恵子○	(株)ステップアップコミュニケーションズ(柴 田聖一)

2 学年

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	講師名	
					担任・校内講師	県職及び外部講師
共 0 2 1	共通	講義	財務管理	2	廣野直芳○	税理士(大槻義和)
共 0 2 2	共通	講義	海外農林業	2	廣野直芳○ 2学年担任	山形県国際農友会(農業経営所得向上推進課)、青年海外協力協会JOCA東北JICA海外協力隊支援チーム など
共 0 2 3	共通	演習	マーケティング実践	2	廣野直芳○ 五十嵐徹 2学年担任	喜早洋介
共 0 2 4	共通	講義	農林業への県民理解	2	廣野直芳○	工房ストロー(高橋伸一)、県みどり自然課、県猟友会 など
共 0 2 5	共通	演習	卒業論文	2	工藤昌樹○ 2学年担任	
共 0 2 6	共通	講義	特別講義Ⅱ(トップマネジメント講座)	2	工藤昌樹○	農林業、食品等の関連分野において、県内外で活躍する農林業経営者等
共 0 2 8	共通	講義	応用英語Ⅱ	2	廣野直芳○ 三澤秀樹	元英語教諭(斉藤暁子)
共 0 2 9	共通	実習	農業機械実習Ⅱ	2	廣野直芳○	キャリアサポートセンター(○飯野幸弘)、最上ドライビングスクール

(3) 専攻科目
林業経営学科 (1 学年)

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	講師名	
					担任・校内講師	県職及び外部講師
専 7 1 1	専攻	講義	森林・林業概論	1	倉本幸輝○	森林研究研修センター、山形森林管理署 最上支署、森林組合連合会、総合支庁森 林整備課
専 7 1 2	専攻	講義	森林生態	1	倉本幸輝○	
専 7 1 3	専攻	講義	樹木	1	倉本幸輝○	一般社団法人やまがた樹木医会
専 7 1 4	専攻	講義	森林情報	1	倉本幸輝○	一般社団法人日本森林技術協会、東北農 林専門職大学(菅沼秀樹)
専 7 1 5	専攻	講義	労働安全管理と救急救命	1	倉本幸輝○ 森川東太	日本赤十字社山形県支部、労働基準監督 署
専 7 1 6	専攻	講義	造林・育林 I	1	倉本幸輝○ 森川東太	
専 7 1 7	専攻	講義	森林保護	1	倉本幸輝○ 森川東太	
専 7 1 8	専攻	講義	林業機械 I	1	倉本幸輝○	
専 7 1 9	専攻	講義	森林計測	1	倉本幸輝○ 森川東太○	一般社団法人山形県測量設計業協会
専 7 1 10	専攻	講義	林産	1	倉本幸輝○ 森川東太○	山形県森林研究研修センター、東北農林 専門職大学(林業)
専 7 1 11	専攻	講義	森林環境	1	倉本幸輝○	
専 7 1 12	専攻	実習	森林管理実習 I	1	倉本幸輝○ 森川東太	森林組合、林業事業者、製材工場等木材 加工業者、測量会社、林業関係団体、東 北農林専門職大学(吉崎明、小山敢、菅 沼秀樹 他)等
専 7 1 13	専攻	実習	先進林業者等体験学習	1	倉本幸輝○ 森川東太○ 五十嵐徹	

林業経営学科 (2 学年)

コード No	区分 1	区分 2	科目名	学 年	講師名	
					担任・校内講師	県職及び外部講師
専 7 2 1	専攻	講義	森林政策	2	森川東太○	市町村、東北農林専門職大学(林業)
専 7 2 2	専攻	講義	森林機能保全	2	須藤泰典○	
専 7 2 3	専攻	講義	森林経営	2	須藤泰典○	
専 7 2 4	専攻	講義	造林・育林 II	2	須藤泰典○	
専 7 2 5	専攻	講義	森林路網	2	須藤泰典○ 森川東太	一般社団法人山形県測量設計業協会
専 7 2 6	専攻	講義	林業機械 II	2	須藤泰典○ 森川東太	
専 7 2 7	専攻	実習	森林管理実習 II	2	須藤泰典○ 森川東太	株式会社パスコ、陸上貨物運送事業労働 災害防止協会山形県支部、山形最上ドラ イビングスクール、一般社団法人山形県測 量設計業協会、森林組合、山形県青年林 業士会、山形県森林研究研修センター、 東北農林専門職大学(林業)
専 7 2 8	専攻	演習	スマート農林業 II (林業)	2	須藤泰典○ 廣野直芳	東北農林専門職大学(林業)、協力企業等

4. 実務経験のある職員等による授業科目（各学科共通）一覧表

【林業経営学科】

		科 目	所属	講師職名・氏名	実 務 経 験	単位数
専門科目 〔共通科目〕	必修科目	[講義]農林業生産とSDGs	本校	校長 今田 匡彦 指導員 遠藤 直輝 主任指導員 高橋 永暉 教授 長澤 さゆり 教授 高橋 佳孝 主任指導員 青柳 和重 指導員 遠藤 和斗 教授 倉本 幸輝	県職員(一般農業職、畜産職、林務職)として、農林行政、普及、試験研究等の実務に従事	2
		[演習]卒業論文計画	本校	教授 倉本 幸輝	県職員(林務職)として、農林行政、普及、試験研究等の実務に従事	4
		[実習]マーケティング実践	本校	准教授 須藤 泰典	県職員(林務職)として、農林行政、普及、試験研究等の実務に従事	1
		[演習]卒業論文	本校	准教授 須藤 泰典	県職員(林務職)として、農林行政、普及、試験研究等の実務に従事	14
		小 計				
専門科目 〔専攻科目〕	必修科目	[講義]森林・林業概論	本校	教授 倉本 幸輝	県職員(林務職)として、農林行政、普及、試験研究等の実務に従事	1
		[講義]森林生態	本校	教授 倉本 幸輝		1
		[講義]樹木	本校	教授 倉本 幸輝		2
		[講義]森林情報	本校	教授 倉本 幸輝		1
		[講義]労働安全管理と救急救命	本校	教授 倉本 幸輝 教授 森川 東太		2
		[講義]造林・育林Ⅰ	本校	教授 倉本 幸輝 教授 森川 東太		2
		[講義]森林保護	本校	教授 倉本 幸輝 教授 森川 東太		1
		[講義]林業機械Ⅰ	本校	教授 倉本 幸輝		2
		[講義]森林計測	本校	教授 森川 東太 教授 倉本 幸輝		1
		[講義]林産	本校	教授 森川 東太 教授 倉本 幸輝		2
		[実習]森林管理実習Ⅰ	本校	教授 倉本 幸輝 教授 森川 東太		13
		[講義]森林政策	本校	教授 森川 東太		1
		[講義]森林環境	本校	准教授 須藤 泰典		2
		[講義]森林機能保全	本校	准教授 須藤 泰典		1
		[講義]森林経営	本校	准教授 須藤 泰典		2
		[講義]造林・育林Ⅱ	本校	准教授 須藤 泰典		2
		[講義]森林路網	本校	准教授 須藤 泰典 教授 森川 東太		1
		[講義]林業機械Ⅱ	本校	准教授 須藤 泰典 教授 森川 東太		1
		[実習]森林管理実習Ⅱ	本校	准教授 須藤 泰典 教授 森川 東太		13
		小 計				
合 計						72

II 教育内容

1. 教養科目〔共通科目〕

< 1 学年 >

科目名	社会と教養	指導内容	時間
コード・学科	教011 全学科	1 社会常識	8
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	(1)社会人として知っておくべきこと	
区分等	必修科目 講義 通期	(2)社会人としてのマナー	
授業概要	社会人として必要となる社会常識や一般教養、社会における個々の役割を理解し、自己をみつめる。	2 一般教養	8
到達目標	社会常識や一般教養に関する学習を通して、社会の変化に対応できる社会人としての基礎的教養を身につける。	(1)一般教養としての知識 (2)地域や社会の動きを知る	
使用教材	自主教材、新聞等	3 心理形成と変化	8
評価要素	学習態度、レポート、提出物等	(1)青年心理 (2)自我と性格特性	
		4 共同社会における個々の役割	8
		(1)対人関係と連帯性 (2)社会態度	
			32

科目名	英会話 I	指導内容	時間
コード・学科	教012 全学科	1 英会話の基礎	8
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間	(1)自己紹介	
区分等	必修科目 講義 通期	(2)文の構成	
授業概要	基礎的な英会話を通して、基本的な表現方法を学ぶ。	2 会話の基本表現	8
到達目標	初歩的なコミュニケーションが図れる程度の英会話力を身に付ける。	(1)日常会話	
使用教材	自主教材		
評価要素	学習態度・意欲、試験		
			16

科目名	体育 I	指導内容	時間
コード・学科	教013 全学科	1 各種スポーツの企画と実践	16
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	(1)トレッキング(野外活動)等	4
区分等	必修科目 演習 通期	(2)体育祭	4
授業概要	運動技能の向上を図り、健康の保持増進のため実践力の育成と体力の向上を図る。	(3)球技大会	8
到達目標	球技等の運動を通じて、他人とのコミュニケーションを深めるとともに、安全に競技することができる。	(4)健康増進等	4
使用教材	音楽、ボール等		
評価要素	学習態度・意欲		
			32

科目名	英語 I	指導内容	時間
コード・学科	教014 全学科	1 英語に必要な語彙と文法 (1)基本文法と構文の習得	12
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	2 「読む」「聞く」を中心とした英語運用	20
区分等	必修選択科目 講義 通期	(1)実際の場面を想定したリスニング力の向上 (2)速読速解の読解力養成 ※ 進学コース選択者が受講する	
授業概要	英語の運用能力を向上させるとともに、4年制大学3年次編入試験を突破できる英語力を習得する。		
到達目標	TOEICで450点以上の得点を取れる学力を身に付ける。		
使用教材	自主教材、TOEIC問題等		
評価要素	英文の理解力、学習態度・意欲、提出物等		32

科目名	ビジネス基礎講座 I	指導内容	時間
コード・学科	教015 全学科	1 自己分析 (1)自己の能力と適性	4
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	(2)自己PRの作成	
区分等	必修選択科目 講義 通期	2 就職試験を知る	2
授業概要	自己分析を進めることで、適切な進路を選択し、就職試験に対応する力を習得する。	(1)就職試験の実際と必要な能力	8
到達目標	適切に進路選択ができるようにするとともに、就職試験に必要なコミュニケーション力や基礎的な知識・能力を養う。	3 就職活動の流れを知る (1)就職情報の集め方 (2)就職活動講座 (3)社会人に必要な知識	12
使用教材	SPI問題集、一般常識問題集、自主教材等	4 筆記試験対策 (1)一般常識問題について (2)SPIについて (3)適性検査について	6
評価要素	学習態度、意欲、提出物、小テスト等	5 作文と面接試験対策 (1)作文の構成について (2)面接試験の実際(面接練習) ※ 就職コース選択者が受講する	32

科目名	就農講座 I	指導内容	時間
コード・学科	教016 全学科	1 農政時事 (1)農政の展開方向(国・県)	4
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	2 農地制度・農業法規 (1)農地制度と農政 (2)農業委員会制度 (3)農地法、農業経営基盤強化促進法	2
区分等	必修選択科目 講義 通期	3 農業協同組合 (1)農業協同組合の歩みと事業概要	4
授業概要	地域の農業を担うリーダーとしての基本的な知識を習得するとともに、自家の農業経営を把握する。	4 市場・流通 (1)農産物市場・流通について	2
到達目標	農政や各種農業制度、流通制度等の理解。自家の農業経営の把握。	5 農家と農業経営 (1)農家と農業経営、経営の把握 (2)先進農業経営等の講義・視察等※ (3)農業における雇用活用	20
使用教材	自主教材	※ 就農コース選択者と雇用就農コース選択者合同講義	
評価要素	学習態度・意欲、提出物、レポート		32

< 2 学年 >

科目名	英会話Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	教021 全学科	1 実践的な英会話能力	16
学年・単位・時間	2学年 1単位 16時間	(1)英会話の実践	
区分等	必修科目 講義 前期	(2)日常会話表現	
授業概要	実践的な英会話を通して、英語力や表現方法などを学ぶ。		
到達目標	外国人観光客等と意思疎通を図れる程度の会話能力を身に付ける。		
使用教材	自主教材		
評価要素	学習態度・意欲、試験		16

科目名	暮らしと社会経済の動向	指導内容	時間
コード・学科	教022 全学科	1 各種社会制度について	8
学年・単位・時間	2学年 1単位 16時間	(1)労働・社会保険について	
区分等	必修科目 講義 通期	(2)税金のはなし	
授業概要	経済・社会経済・農村社会について理解し、社会人として義務や役割について学ぶ。	(3)金融・家計管理の基礎	
到達目標	社会人としての義務や役割について理解を深めるとともに、一般常識やマナーを身に付ける。	2 農村社会と文化	4
使用教材	自主教材	(1)地域文化と歴史	
評価要素	学習態度・意欲、提出物(レポート)等	3 就農・就職前の心構え	4
		(1)社会人の基礎知識、マナー	
			16

科目名	体育Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	教023 全学科	1 各種スポーツの企画と実践	16
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	(1)トレッキング(野外活動)等	4
区分等	必修科目 演習 通期	(2)体育祭	8
授業概要	運動技能の向上を図り、健康の保持増進のため実践力の育成と体力の向上を図る。	(3)球技大会	4
到達目標	球技等の運動を通じて、他人とのコミュニケーションを深めるとともに、安全に競技することができる。	(4)健康増進等	
使用教材	音楽、ボール等		
評価要素	学習態度・意欲		32

科目名	英語Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	教024 全学科	1 長文読解 (1)正確な英文内容把握と要約等	8
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間	2 応用表現 (1)実用的表現の習得と運用	8
区分等	必修選択科目 講義 前期	※ 進学コース選択者が受講する	
授業概要	大学等の高度な研究で必要とされる英語読解力や運用力を養い、4技能(話す、聞く、書く、読む)の総合的な強化を図る。		
到達目標	英語の読解力や運用力等の総合的な技能を身に付ける。		
使用教材	自主教材、TOEIC問題等		
評価要素	文法解釈や長文読解の理解力、学習態度・意欲、提出物、小テスト等		16

科目名	ビジネス基礎講座Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	教025 全学科	1 就職試験に臨むにあたって (1)就職試験の概要とその心構え	2
学年・単位・時間	2学年 1単位 16時間	2 履歴書作成について (1)履歴書の書き方と自己PR文の作成	4
区分等	必修選択科目 講義 前期	3 筆記試験対策 (1)一般常識試験対策 (2)SPI試験対策	4
授業概要	就職試験で必要とされる基礎的知識の習得と、話す・書くなどの総合的なコミュニケーション力を育成する。	4 作文と面接試験対策 (1)作文試験対策 (2)面接試験対策	4
到達目標	就職活動を効果的に行うための知識や技能を身に付けさせることで、進路希望の早期達成を図る。	5 社会人としてのマナー (1)ビジネスマナーについて	2
使用教材	SPI問題集、一般常識問題集、自主教材等	※ 就職コースと雇用就農コース選択者が受講する	
評価要素	学習態度、意欲、提出物、小テスト等		16

科目名	就農講座Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	教026 全学科	1 農業法人制度 農業法人制度の概要	2
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間	2 就農支援制度 各種就農支援制度	2
区分等	必修選択科目 講義 前期	3 就農計画 就農計画の作成	10
授業概要	農業を担う地域社会のリーダーに相応しい基本的な知識を習得する。	4 就農計画発表会 就農計画の発表、質疑応答、助言	2
到達目標	自分の就農計画を作成する。	※ 就農コース選択者が受講する	
使用教材	自主教材		
評価要素	学習態度、意欲、提出物等		16

2. 専門科目

(1) 共通科目 (全学科共通)

< 1 学年 >

科目名	経営管理と法人化			指導内容	時間
コード・学科	共011	全学科		1 農林業の現状、農林業経営の特徴	2
学年・単位・時間	1学年	1単位	16時間	2 農林業経営の目標と組織	2
区分等	必修科目	講義	前期	(1)形態と特徴	
授業概要	経営管理の基礎や組織経営の仕組み、経営の法人化について学ぶ			3 農業経営の運営	4
				(1)経営計画の概要	
到達目標	農業経営における経営管理の意義や組織化や法人化について理解できる			(2)労働力問題と労務管理	
				4 経営管理	4
				(1)経営規模	
使用教材	自主教材			(2)経営コストと課題	
				(3)資金調達と方法	
評価要素	授業態度50%、レポート提出・試験50%			5 農林産物の流通	4
				(1)経営と情報	
				(2)販売とマーケティング	
					16

科目名	農林業生産とSDGs			指導内容	時間
コード・学科	共012	全学科		1 山形県の農林業の特徴	4
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	2 稲作生産の基礎	2
区分等	必修科目	講義	通期	3 果樹生産の基礎	2
授業概要	農業生産に関する基本的な概要(知識・技術)を理解するとともに、SDGsを推進するために必要となる農林業と環境の関りや環境保全機能、GAPなどを総合的に学ぶ			4 野菜生産の基礎	2
				5 花き生産の基礎	2
到達目標	SDGsや環境保全、GAPなどについて自分の考えを述べられる			6 畜産の基礎	2
				7 林業の基礎	2
				8 農林業と環境	8
使用教材	自主教材			9 GAP(農業生産工程管理)	6
				10 SDGs	2
評価要素	授業態度50%、レポート提出50%				
					32

科目名	農業簿記と経営管理			指導内容	時間
コード・学科	共013	全学科		1 農業簿記の概要と簿記一連の手続	2
学年・単位・時間	1学年	2単位	32時間	2 貸借対照表と損益計算書	2
区分等	必修科目	講義	通期	3 勘定科目	2
授業概要	経営管理に必要な経営内部のデータを蓄積・整理する農業簿記の仕組みと、そのデータを活用した経営管理方法を体系的に学ぶ			4 仕訳	8
				5 元帳転記	4
到達目標	農業簿記検定3級程度の内容が理解できる			6 試算表	2
				7 決算仕訳(減価償却費の考え方など)	4
				8 精算表	2
使用教材	農業簿記検定3級教科書・問題集、演習問題等			9 決算手続きと次年度繰越処理	2
				10 決算書の見方と経営分析	4
評価要素	演習問題ファイルの提出40%、小テスト(2回)60%				
					32

科目名	特別講義 I	指導内容		時間
		1 全国の優良農林業経営者の講話1	4	
コード・学科	共017 全学科	2 全国の優良農林業経営者の講話2	4	
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間	3 全国の優良農林業経営者の講話3	4	
区分等	必修科目 講義 通期	4 全国の優良農林業経営者の講話4	4	
授業概要	農林業、食品等の関連分野において、県内外で活躍する実践者等の講義を通して学生の見聞を広げるとともに、キャリア形成に関する意識の向上を図る。			
到達目標	学生のロールモデルとなるトップリーダーの考え方や実践事例を学ぶことで、将来の目標実現に対する意欲が高まる。			
使用教材	講師提供資料			
評価要素	出席状況、学習態度、レポート等			
				16

科目名	地域協働研究	指導内容		時間
		1 課題の整理	4	
コード・学科	共018 全学科	(1)地域住民との検討による課題の把握、整理		
学年・単位・時間	1学年 1単位 40時間	2 企画立案	6	
区分等	必修科目 実習 通期	(1)企画書の作成		
授業概要	新庄最上地域の地域課題をテーマとして、地域の方々と連携した活動を通じ、地域振興への意欲と課題解決能力を育成する。	3 実施	20	
到達目標	地域に対する愛着や誇りを持ち、コミュニケーション能力を発揮し、仲間と共に実践できる。	(1)住民との協調・協働による活動 (2)校内での活動		
使用教材	自主教材	4 反省、評価	10	
評価要素	学習態度、レポート	(1)活動のまとめと反省 (2)発表会		
				40

(自由選択科目)

科目名	応用英語 I	指導内容		時間
		1 食料・農林業等に関する英文理解		
コード・学科	共019 全学科	(1)実践的な英語表現の理解(TOEIC対策の強化)	16	
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間			
区分等	自由選択科目 講義 通期			
授業概要	英語の読解力等を身につけ、4年制大学3年次編入試験に対応できるようにする。			
到達目標	TOEICで450点以上の得点を取れる学力を身に付ける。			
使用教材	自主教材、TOEIC問題等			
評価要素	英文の理解力、学習態度・意欲、提出物等			
				16

科目名	販売管理	指導内容	時間
コード・学科	共0110 全学科	1 小売業の種類	6
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	2 マーチャンダイジング	6
区分等	自由選択科目 講義 前期	3 ストアオペレーション	6
授業概要	小売業における販売、マーケティング、経営管理について理解する。日商「販売士3級」資格取得に役立つ。(3級試験の「販売・経営管理」の試験免除になる)	4 マーケティング	6
到達目標	日商「販売士3級」に合格できる程度の知識を身に付ける。	5 販売・経営管理	8
使用教材	日商「3級販売士養成講習テキスト」	※ 日商「3級販売士養成講習会」を兼ねる	
評価要素	学習態度・意欲、試験等		
			32

科目名	毒物・劇物資格講座	指導内容	時間
コード・学科	共0111 全学科	1 基礎化学	4
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間	(1)原子と分子、イオン	
区分等	自由選択科目 講義 前期	(2)酸とアルカリ	
授業概要	病虫害の防除薬剤について、安全性評価や適正使用・防除の方法、及び薬剤の管理方法を学び、併せて毒物劇物取扱者資格の取得を目指した基礎学習を行う。	(3)酸化・還元	
到達目標	毒物劇物の資格取得に必要な基礎的な化学の知識を身に付ける。	(4)有機化合物	6
使用教材	自主教材	2 毒物及び劇物に関する法規	
評価要素	学習態度・意欲、試験等	(1)毒物・劇物取締法の目的、定義	
		(2)毒物劇物営業者の登録・販売	
		(3)毒物および劇物の取扱い・運搬	6
		(4)毒物劇物の譲渡・破棄・回収	
		3 貯蔵と取扱い	
		(1)毒物劇物の性質・貯蔵(一般)	
		(2)毒物劇物の性質・貯蔵(農薬用品目)	
		(3)毒物劇物の性質・貯蔵(特定品目)	
		(4)農産物・森林病虫害の農薬による防除方法	
			16

科目名	情報発信とネットビジネス	指導内容	時間
コード・学科	共0112 全学科	1 ネットショップ開設による情報発信	
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間	(1)発信に向けた情報の整理	4
区分等	自由選択科目 講義 前期	(2)消費者にアピールできるページ作り	8
授業概要	ネットショップの開設を通して、自身の経営コンセプトや消費者へのアピールポイント等を整理し、効果的に情報発信する方法・知識を学ぶ。	(3)ネットショップ開設・運営と相互評価	4
到達目標	ネット販売の基礎知識や手法について身に付ける。		
使用教材	自主教材		
評価要素	学習態度・意欲、演習成果、提出物等		
			16

科目名	農林業への県民理解	指導内容	時間
コード・学科	共024 全学科	1 農林業と地域社会について	
学年・単位・時間	2学年 1単位 16時間	(1)地域社会における森づくり	2
区分等	必修科目 講義 通期	(2)持続可能な開発目標(SDGs)と農林業について	4
授業概要	食育に関する基礎知識、農林業とその地域社会に住む人との関わりや意義について学ぶ。	2 農業と食との関係について	
		(1)食生活と農林業	8
		(2)農業と食との結びつき(食育実践家による授業)	2
到達目標	農林業と食の関係について理解を深める。		
使用教材	自主教材		
評価要素	学習態度・意欲、提出物(レポート)等		
			16

科目名	卒業論文	指導内容	時間
コード・学科	共025 全学科	1 調査研究手法の習得	
学年・単位・時間	2学年 15単位 240時間	(1)調査・観察手法の習得	8
区分等	必修科目 演習 通期	(2)耕種・作業計画の遂行と確認	32
授業概要	専攻実践学習等で体得した専門知識、技術の集大成として、専攻プロジェクトを総括することにより、自己解決能力を醸成し、我が家の経営設計を描くことで経営者としての能力を養う。	2 調査	
		(1)調査、データ収集	40
		(2)データの分析	32
到達目標	2年間の学びを卒業論文にまとめる。	3 結果の分析と評価・考察	
		(1)資料の収集	16
		(2)考察、取りまとめ	32
使用教材	過去の卒業論文等	4 研究成果の発表	
		(1)中間検討会	8
		(2)外部の評価、地域への貢献	8
		(3)卒業論文発表会	16
		(4)卒業論文作成	48
評価要素	取り組み態度、発表での評価等		
			240

科目名	特別講義Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	共026 全学科	1 全国の優良農林業経営者の講話1	4
学年・単位・時間	2学年 1単位 16時間	2 全国の優良農林業経営者の講話2	4
区分等	必修科目 講義 通期	3 全国の優良農林業経営者の講話3	4
授業概要	農林業、食品等の関連分野において、県内外で活躍する実践者等の講義を通して学生の見聞を広げるとともに、キャリア形成に関する意識の向上を図る。	4 全国の優良農林業経営者の講話4	4
到達目標	学生のロールモデルとなるトップリーダーの考え方や実践事例を学ぶことで、将来の目標実現に対する意欲が高まる。		
使用教材	講師提供資料		
評価要素	出席状況、学習態度、レポート等		
			16

(自由選択科目)

科目名	応用英語Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	共027 全学科	1 食料・農林業等に関する英文理解 (1)実践的な英語表現の理解(TOEIC対策の強化)	16
学年・単位・時間	2学年 1単位 16時間		
区分等	自由選択科目 講義 前期		
授業概要	英語の読解力等を身につけ、4年制大学3年次編入試験に対応できるようにする。		
到達目標	TOEICで500点以上の得点を取れる学力を身に付ける。		
使用教材	自主教材、TOEIC問題等		
評価要素	英文の理解力、学習態度・意欲、提出物等		16

科目名	農業機械実習Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	共028 全学科	1 農作業安全 (1)農業機械の安全使用	2
学年・単位・時間	2学年 1単位 40時間	(2)公道走行における法規遵守	2
区分等	自由選択科目 実習 前期	2 農業機械の構造と点検・整備 (1)トラクター・けん引車の構造 (2)トラクター・けん引車点検整備	2 2
授業概要	大型特殊自動車(農耕用)及びけん引(農耕用)の運転操作を学び、農作業安全操作技術を習得する。	3 運転技能 (1)運転コース実技(基本操作) (2)運転コース実技(応用操作) (3)けん引運転免許試験	8 20 4
到達目標	けん引(農耕用)の資格を取得する。		
使用教材	トラクター、けん引車		
評価要素	実技試験、学習態度、出席状況		40

(2) 専攻科目

林業経営学科

< 1 学年 >

科目名	森林・林業概論	指導内容	時間
コード・学科	専711 林業	1 森林・林業の基礎	
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間	(1) 森林の機能・生態・施業方法等	4
区分等	必修科目 講義 前期	2 森林・林業の動向	
授業概要	森林・林業の基礎及び県内の森林・林業とその動向について学ぶ。	(1) 森林・林業と山村をめぐる動向	4
		(2) 木材需給と木材利用	4
到達目標	森林・林業に関する基礎的な用語及び森林が有する多面的機能について理解している。自分の将来像と「やまがた森林ノミクス」の関わりについて説明できる。	3 山形県の森林・林業等	
		(1) 山形県の森林・林業・木材産業	2
使用教材	林業実践ブック、森林・林業白書	(2) やまがた森林ノミクスの取り組み	2
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度		
			16

科目名	森林生態	指導内容	時間
コード・学科	専712 林業	1 森林の生態と分布	
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間	(1) 生態系	4
区分等	必修科目 講義 後期	(2) 生態系に係わる環境要因	2
授業概要	森林生態系の構造と生物群集の役割、植生遷移およびそれらと森林施業の関係を学び、適地適木について理解を深める。	(3) 世界の森林	4
		2 日本の森林	
到達目標	森林生態系の構成要素と相互作用及び気象と植物群落について理解し、植生遷移について説明できる。森林生態系を考慮した森林施業の重要性を理解できる。	(1) 日本の自然環境	2
		(2) 日本の植物群系	2
使用教材	森林科学、森づくりの原理・原則	(3) 森林の遷移	2
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度		
			16

科目名	労働安全管理と救急救命	指導内容	時間
コード・学科	専715 林業	1 労働安全	
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	(1) 林業労働災害の発生状況	2
区分等	必修科目 講義 前期	(2) 安全な作業の基本	6
授業概要	林業における安全な作業、労働災害の原因分析とリスクアセスメント及び救急救命とけがなどの対処方法を学ぶ。	(3) 危険予知	6
到達目標	安全な作業を行うための基本的事項を説明できる。災害の原因分析とリスクアセスメントができる。基礎的なけがや急病への対処方法を理解し対処ができる。	(4) 機械作業の振動・騒音	2
使用教材	安全な作業の基本、赤十字救急法基礎講習教本、赤十字救急法講習教本、林業労働災害事例集、森林施業プランナーテキスト改訂版	2 救急法基礎講習	
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度	(1) 急病者の観察	2
		(2) 一次救命措置	2
		3 救急法救急員養成講習	
		(1) 急病の手当	4
		(2) けがの手当	4
		(3) 搬送及び救護	4
			32

科目名	造林・育林 I	指導内容	時間
コード・学科	専716 林業	1 森林づくりの基礎	
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	(1) 森づくりの基礎	8
区分等	必修科目 講義 前期	2 育種	
授業概要	造林から育林、伐採に至る一連の人工造林施業の流れと各施業の基礎について学ぶ。	(1) 林木育種の目的	2
到達目標	裸苗とコンテナ苗の育苗方法について理解している。育苗、植栽、下刈り、除伐、間伐、枝打ちなどの各施業の目的・方法・留意点を説明できる。	(2) 林木育種の技術	2
使用教材	森林科学、森づくりの原理・原則	3 育苗(裸苗とコンテナ苗)	
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度	(1) 苗木生産の基本	2
		(2) 苗畑作業	2
		4 造林	
		(1) 人工造林の基本	2
		(2) 人工造林の方法	2
		5 保育	
		(1) 初期保育の目的と方法	2
		(2) 枝打ちの目的と方法	2
		6 間伐	
		(1) 間伐の目的と効果	4
		(2) 密度管理	4
			32

科目名	森林保護	指導内容	時間
コード・学科	専717 林業	1 森林被害 (1) 森林被害の種類と概要	4
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間	2 森林病虫獣害	
区分等	必修科目 講義 後期	(1) 森林に住む生き物の生態 (2) 動物による被害とその防除 (3) 虫による被害とその防除 (4) 樹病の原因とその防除	4 2 4 2
授業概要	森林保護の基礎と、県内の主な害虫、害獣及び樹病の特徴と対策について学ぶ。		
到達目標	森林被害の現状と対策について理解している。森林病虫獣害の発生の仕組みと被害形態、防除方法について理解している。		
使用教材	森林科学、林業技術ハンドブック		
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度		
			16

科目名	林業機械 I	指導内容	時間
コード・学科	専718 林業	1 林業機械概論 (1) 機械化の歴史	2
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	(2) 主要な林業機械	2
区分等	必修科目 講義 前期	2 伐木、造材、集材の方法 (1) 伐木、造材、集材の方法 (2) 伐木・造材・集材機械	4 2
授業概要	機械(高性能林業機械を含む)を用いた伐採、造材、集材の方法の基礎及び作業システムの基礎について学ぶ。	3 作業システム I (1) 作業システムの基本原則 (2) 複数の林業機械による作業システム (3) 素材生産のコスト計算 (4) 架線を用いた集材材	4 4 12 2
到達目標	高性能林業機械の特徴及びこれらを活用した効率的な作業システムを理解している。素材生産のコスト計算を演習し、コスト計算と管理の基礎を理解している。		
使用教材	森林科学、森林施業プランナーテキスト改訂版、林業技術ハンドブック		
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度		
			32

科目名	森林計測	指導内容	時間
コード・学科	専719 林業	1 森林計測 (1) 測樹 (2) 立木の材積測定	3 3
学年・単位・時間	1学年 1単位 16時間	2 測量 (1) 距離測量 (2) コンパス測量 (3) 角測量 (4) トラバース測量 (5) 水準測量	2 2 2 2 2
区分等	必修科目 講義 前期		
授業概要	測樹と立木材積の算定及び林業で用いられる基本的な測量方法について学ぶ。		
到達目標	立木の材積を算定することができる。コンパス、デジタルコンパス等を使って必要な精度を満たす測量をすることができる。測量成果を図化することができる。		
使用教材	森林経営、農業測量		
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度		
			16

科目名	林産	指導内容	時間
コード・学科	専7110 林業	1 木材	
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	(1) 木材の性質と用途	4
区分等	必修科目 講義 通期	(2) 製材機械と工作	2
授業概要	木材を構成する組織と素材としての特徴、丸太・製材・製品利用の流通について体系的に学ぶ。また、県内を代表する特用林産物について学ぶ。	(3) 木材の乾燥と保存	2
到達目標	木材資源の重要性について説明できる。木材の加工・流通及び価格の推移などを理解している。県内の特用林産物の概要と栽培方法の基礎を理解している。	(4) 多様な木材製品	2
使用教材	林産物利用、林業技術ハンドブック	(5) 木質バイオマスの利活用	2
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度	(6) 木材流通の仕組み	2
		(7) 木造建築の動向	2
		(8) 建築工法と特性	4
		2 特用林産物	
		(1) 特用林産物	2
		(2) きのこの栽培技術	4
		(3) 山菜の栽培技術	4
		(4) 木炭の生産技術	2
			32

科目名	森林環境	指導内容	時間
コード・学科	専7111 林業	1 森林土壌	
学年・単位・時間	1学年 2単位 32時間	(1) 土壌と水と森林	2
区分等	必修科目 講義 通期	(2) 土壌の生成	2
授業概要	森林土壌と森林・林業、環境因子と林木の生育の関係について学ぶ。	(3) 地形と土壌	2
到達目標	土壌生成メカニズム、森林土壌調査を理解している。光、温度、水、地形、積雪等と林木の生育の関係について理解している。適地適木について説明できる。	(4) 土壌の分類	4
使用教材	森をささえる土壌の世界、森林科学、森づくりの原理・原則、森林土壌の調べ方とその性質	(5) 土壌の調査方法	4
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度	2 森林気象	
		(1) 光環境と林木の生育	2
		(2) 温度と林木の生育	2
		(3) 水環境と林木の生育	2
		(4) 地形と林木の生育	2
		(5) 積雪環境と林木の生育と雪害	4
		(6) 気候と植生	3
		(7) 気象害に強い森づくり	3
			32

科目名	森林管理実習 I	指導内容	時間
コード・学科	専7112 林業	1 森林保育	88
学年・単位・時間	1学年 11単位 440時間	2 手道具の手入れ	8
区分等	必修科目 実習 通期	3 森林計測	64
授業概要	林業で用いる道具や機械の使用手法と管理方法、林分調査から間伐までの工程、特別教育などの資格取得、安全な伐倒、製材、きのこの栽培などを学ぶ。	4 安全衛生教育、特別教育、技能講習	100
到達目標	林業の道具と機械を安全に使用、手入れすることができる。林分調査から安全な伐倒までができる。マーケットインによる林業経営の重要性を理解している。	5 林業機械実技	140
使用教材	森林科学、林業技術ハンドブック、森林経営、農業測量、安全な刈払機作業のポイント、チェーンソー作業の安全ナビ、車両系林業機械安全マニュアル	6 木材の加工・流通	16
評価要素	出席、技能、学習態度	7 きのこ栽培	12
		8 山菜	4
		9 木炭	8
			440

科目名	先進林業者等体験学習	指導内容	時間
コード・学科	専7113 林業	1 先進農林家等における体験学習	
学年・単位・時間	1学年 4単位 160時間	(1) 先進的技術の体験・学習(造林・育林・林産物生産)	
区分等	必修科目 実習 通期	(2) 地域生産組織の役割	
授業概要	森林組合や林業事業体等において林業や木材加工等の体験学習を行う。	2 経営手法の体得	
到達目標	林業や木材加工等の体験学習を行い、進路について具体的なイメージを持つことができる。自分の考えを伝えることができるコミュニケーション能力を持つ。	(1) 林産物販売手法	
使用教材	研修日誌等	(2) 森林経営管理手法	
評価要素	学習態度、意欲、レポート、出席状況		
			160

< 2 学年 >

科目名	森林政策	指導内容	時間
コード・学科	専721 林業	1 森林・林業政策	
学年・単位・時間	2学年 1単位 16時間	(1) 国の森林・林業政策	2
区分等	必修科目 講義 後期	(2) 山形県の森林・林業政策	2
授業概要	日本の歴史を遡り、各時代の森林・林業政策について学ぶ。また、森林計画制度及び保安林制度などについて学ぶ。	(3) 山形県独自の森林保全政策	2
到達目標	各時代の森林・林業関係の課題と政策について理解している。国や山形県の現在の森林・林業関係の施策・制度について理解している。	2 森林計画制度	
使用教材	森林経営、森林・林業白書、森林施業プランナーテキスト改訂版	(1) 全国・地域・市町村森林計画	2
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度	3 保安林制度	
		(1) 保安林の制度	2
		4 林業普及指導事業	
		(1) 林業普及指導の施策	2
		5 森林整備事業	
		(1) 造林補助金等の制度	2
		6 国有林	
		(1) 国有林と組織	2
			16

科目名	森林機能保全	指導内容	時間
コード・学科	専722 林業	1 森林の多面的機能	
学年・単位・時間	2学年 1単位 16時間	(1) 森林の機能の種類と特徴	2
区分等	必修科目 講義 後期	2 林産物生産機能	
授業概要	森林の有する多面的機能、山地防災の歴史、治山事業の種類や取り組み事例などについて学ぶ。	(1) 林産物の供給	2
到達目標	森林の有する多面的機能について説明することができる。山地災害発生メカニズムと対策について理解している。治山工事の工法の基礎を理解している。	3 環境保全機能	
使用教材	森林科学、森林経営	(1) 水源かん養機能	2
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度	(2) 山地災害の防止機能	2
		(3) その他森林の防災機能	2
		(4) 環境保全機能	2
		(5) 保健休養機能	2
		4 森林の公益的機能の保全	
		(1) 治山治水	2
			16

科目名	林業機械Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	専726 林業	1 作業システムⅡ	
学年・単位・時間	2学年 1単位 16時間	(1) 労働生産性と作業システム	4
区分等	必修科目 講義 前期	(2) 低コストに向けた作業システム	4
授業概要	複数の林業機械(高性能林業機械を含む)による作業システムの基礎とその選定、工程管理の基礎について学ぶ。	(3) 作業システムと路網配置	4
到達目標	作業システムの基本原則と生産性の考え方、素材生産現場に応じた効果的な作業システム選定の基礎及び工程管理の効果と工程表の作成方法を理解している。	(4) 作業システムの実践	4
使用教材	森林科学、森林施業プランナーテキスト改訂版、林業技術ハンドブック		
評価要素	筆記試験(レポート)、学習態度		
			16

科目名	森林管理実習Ⅱ	指導内容	時間
コード・学科	専727 林業	1 植栽実習	24
学年・単位・時間	2学年 15単位 600時間	2 森林管理	32
区分等	必修科目 実習 通期	3 苗畑実習	16
授業概要	1学年で学んだ造林、経営、機械、林産にかかわる技術について、最新の技術などを取り入れ、より発展的な学習をする。	4 森林病虫害防除	40
到達目標	適切な造林と森林管理を安全に行うことができる。森林情報について、最新のICT技術などを理解している。森林作業道作設のための基礎技術などを身につける。	5 土壌調査	16
使用教材	森林施業プランナーテキスト改訂版	6 森林の多面的機能の保全	16
評価要素	出席、技能、学習態度	7 低密度植栽及び一貫作業システム	16
		8 森林資源情報の管理方法	64
		9 提案型集約化施業	56
		10 林業事業者の経営について	40
		11 技能講習	100
		12 林業機械実技	116
		13 森林作業道作設実習	24
		14 木材の流通・加工	28
		15 きのこと	4
		16 山菜栽培	8
			600

科目名	スマート農林業Ⅱ(林業)	指導内容	時間
コード・学科	専728 林業	1 林業のスマート林業概論	2
学年・単位・時間	2学年 1単位 16時間	2 スマート林業各論	2
区分等	必修科目 演習 通期	(1)GISについて	
授業概要	最新の技術を導入した林業の事例について、先進的な取り組みを意欲的に行っている林業事業者などから学ぶ。	(2)森林のレーザー測量等によるデータの活用について	
到達目標	スマート林業について、より専門的な技術習得と現場導入における効果について理解する。	(3)ドローンや新たな林業機械の活用について	12
使用教材	自主教材等	3 スマート林業の実例	
評価要素	学習態度・意欲、提出物(レポート)等	(1)GISについて	
		(2)森林のレーザー測量等によるデータの活用について	
		(3)ドローンや新たな林業機械の活用について	
			16

1 学年 教育計画 [林業経営学科]

時期		実習内容 (講義との関連)			演習内容	校外研修 (場所・内容)
月	旬	[造林・経営]	[機械]	[林産]		
		樹木、森林生態、造林・育林Ⅰ、森林計測	労働安全管理と救命救急、林業機械Ⅰ	林産		
4	上 中 下	測 樹	チェーンソー、刈払機の構造		・チェーンソー、刈払機の構造及びメンテナンス ・樹高、胸高直径の計測	
5	上 中 下	植 栽 測 量	チェーンソー、刈払機の基本操作 労働安全管理と救命救急 小型車両系建設機械 (特別教育)	山菜の種類・食味	・チェーンソー、刈払機の基本操作 ・測量基礎 ・苗木植栽技術 ・山菜の種類と食味	
6	上 中 下	林分調査 下 刈	伐木造材特別教育 刈払機安全衛生教育 伐木造材 (基礎)		・林分調査の基礎 ・下刈の方法 ・伐採の基礎	
7	上 中 下	森林の分布 除 伐 病虫害防除	生産システム 車両系木材搬出機械 (高性能林業機械) 特別教育		・伐採搬出システム ・森林分布 ・除伐の方法 ・病虫害の種類と防除	
8	上 中 下	間伐設計 (測量)	車両系木材搬出機械 (高性能林業機械) 特別教育		・間伐の設計 ・測量基礎 (コンパス)	・間伐設計: 測量 (管内県営林)
9	上 中 下	間伐設計 (選木) ツリークライミング講習 間伐設計 (伐採)			・間伐 (選木と伐採) ・ツリークライミング	
10	上 中 下	間伐設計 (伐採) 植 栽 苗畑実習	伐木造材 (労働安全) 高性能林業機械操作	広葉樹活用 炭焼き	・苗木の生産方法 ・苗木の植栽方法 ・高性能林業機械の基本操作 ・木炭の製造方法 ・広葉樹の活用	
11	上 中 下	枝打ち	高性能林業機械操作 伐木造材 (主伐)	特用林産物生産施設学習 原木伐採 原木きのご栽培	・枝打ちの方法 ・間伐 ・高性能林業機械の基本操作 ・原木伐採、植菌	・きのご栽培施設 (最上町) ・枝打ち実習 (舟形公社造林地)
12	上 中 下			木材加工施設現地研修 木材流通 木質バイオマス	・間伐	・木材市場、製材所、集成材工場、バイオマス利用施設等 (県内)
1	上 中 下	間伐設計 (伐採)	はい作業従事者安全衛生教育	製材実習	・卒業論文計画 ・冬期間伐の基礎 ・製材実習	・冬期間伐実習 (清水県営林)
2	上 中 下	間伐設計 (伐採) スノートレッキング 気象害調査			・雪害調査 ・冬期伐採	・冬期間伐実習 (清水県営林)
3	上 中 下		小型移動式クレーン技能講習		・卒業論文計画発表会	

2 学年 教 育 計 画 [林業経営学科]

時期		実習内容（講義との関連）				演習内容	校外研修 (場所・内容)
月	旬	[造林]	[機械]	[経営]	[林産]		
		森林情報、森林保護、森林環境、 森林機能保全、造林・育林Ⅱ	林業機械Ⅱ、森林路網	森林経営	林産		
4	上 中 下		玉掛け業務技能講習 車両系建設機械 技能講習	施業提案調査	キノコ植菌		
5	上 中 下	植栽	林業機械実習 (グループ)	施業提案書作成	原木輸送		
			森林路網実習				
6	上 中 下	森林情報実習	フォークリフト 技能講習				
7	上 中 下			森林作業道 作設実習		◎卒業論文中間検 討会	
8	上 中 下	森林情報実習 下刈		林業機械による 間伐実習			
9	上 中 下	土壌調査		完了報告書作成			
10	上 中 下	山岳地域の森林整備	伐木造材（労働安全） 森林路網実習		公共建築物 木材加工施設 現地研修		
		森林機能保全	機械集材装置特別教育				
11	上 中 下	苗畑実習 病虫害防除	高度伐木技術				
12	上 中 下					◎卒業論文発表会	
1	上 中 下						
2	上 中 下	伐木高度技術実習 (森林組合就職者)			木材利用高度技術 実習（木材加工企 業就職者）		
3	上 中 下						